

[6953/5G-065-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G065 抗Sm抗体 [CLEIA]

抗Sm抗体

[CLEIA]

anti-Sm antibody

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6953

001

抗Sm抗体[CLEIA]

検査予約

至急オーダー

不可

検査オーダーに関する注意事項

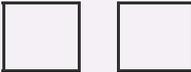
患者の検査前準備

検体採取のタイミング

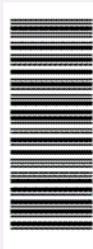
ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダイテスト

注 80 外



コウダイ.



血液

中検外1

*_*_*_*_*_-55008

**_*_*_*_*_*_*_*_*_*

C6

6ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[6953/5G-065-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G065 抗Sm抗体 [CLEIA]

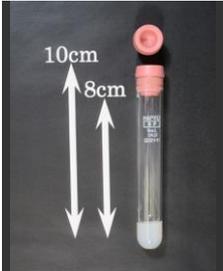
抗Sm抗体

[CLEIA]

anti-Sm antibody

連絡先 3764

01	C6	凝固促進剤 + 血清分離剤(ピンク)	
採取材料	血液	採取量	6 mL
遠心分離		遠心	
測定材料	血清	測定必要量	0.4 mL



採取容器について

検体採取について

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	血清	保存条件1	冷蔵	4 週				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間 (検体量ある場合のみ)

(分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照)

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器

&nbsp;

[6953/5G-065-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G065 抗Sm抗体 [CLEIA]

抗Sm抗体

[CLEIA]

anti-Sm antibody

連絡先 3764

検査所要日数	2～3日
検査部門・委託先	外部委託（LSIメディエンス）
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	
検査結果報告について	
基準値設定材料・検査方法	
基準値設定材料	血液
検査方法	化学発光酵素免疫測定法（CLEIA）

生物学的基準範囲

	男性	女性	単位
00 抗Sm抗体	10.0 未満	10.0 未満	U/mL

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

抗Sm抗体は、Smithという名前のSLE（全身性エリテマトーデス）患者の血清中に認められた抗体で、非ヒストン核蛋白抗原に対する抗核抗体の一つであり、この患者の頭文字が抗体名の由来となっている。

抗ENA（Extractable Nuclear Antigen）抗体には大別して抗RNP抗体（RNase感受性抗体）と抗Sm抗体（RNase抵抗性抗体）があり、通常は抗Sm抗体が陽性であればRNP抗体も陽性になることが多い。

本抗体はSLEに非常に関連が強く、SLEやSLE重複症候群に高い陽性率を示す。抗RNP抗体が陽性で本抗体が陰性の場合、混合性結合組織病（MCTD）やOverlap症候群、シェーグレン症候群の可能性が高く、両抗体陽性の場合SLEであることが多い。また、活動期には高値を示し、寛解期には低下するといわれる。

本抗体の測定は、主に二重免疫拡散法とCLEIA法により検査されている。ステロイド大量投与後や低蛋白血症などの場合には、免疫拡散法では低感度ゆえに沈降線が消失し検出されない場合がある。

陽性を示す病態・疾患

SLE(全身性エリテマトーデス)

[6953/5G-065-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G065 抗Sm抗体 [CLEIA]

抗Sm抗体

[CLEIA]

anti-Sm antibody

連絡先 3764

参考文献

LSIメディエンス 検査要項

JLAC10

分析物	5G065	抗Sm抗体
識別	0000	
材料	023	血清
測定法	052	化学・生物発光イムノアッセイ (CLEIA)

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 報告日数変更
3	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
4	2017/01/30	2017/02/01～	検査項目コード・オーダーボタン・検査方法・報告日数・報告項目・基準値・単位変更
5	2017/04/21	2017/03/10～	最低採取量・容器変更([2mL]⇒[3mL])
6	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
7	2019/12/16	2019/12/16～	JLAC10更新に伴う検査項目名称変更
8	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
9	2020/12/16	2020/12/17～	採血容器変更
10	2021/07/02	2021/07/02～	検体保存条件を変更
11	2021/08/02	2021/05/27～	採血容器変更
12	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
13	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定

[6953/5G-065-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G065 抗Sm抗体 [CLEIA]

抗Sm抗体**[CLEIA]**

anti-Sm antibody

連絡先 3764

14	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
15	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
16	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定